

広報 な り た



勝負はここから

やや劣勢の中でのタイムアウト。反撃に向け、こぶしを突き合わせて士気を高めました。(6月20日・大栄B&G海洋センター「B&G杯シニアバスケットボール大会」で。8ページに関連記事)

主な内容

ごみの減量化とリサイクル……………2
水道料金を20パーセント減免……………7
成田うなぎ祭り……………16

身近なことから見直そう



大量のごみが運び込まれる成田富里いずみ清掃工場

成田富里いずみ清掃工場には、毎日大量のごみが搬入されています。ごみを減らすためには、正しい分別をしたり、食べ残しをなくしたりするなど、一人一人が日常のちよつとしたことから取り組むことが大切です。

成田市のごみの量

近年はやや減少傾向に

成田富里いずみ清掃工場では、本市と富里市で発生した可燃ごみを処理しています。

令和3年度に約5万5,000トン搬入されていたごみは、近年減少していて、令和7年度には約5万3,000トンとなりました(図1)。

依然として全国平均を上回る

令和7年度に市内から出たごみを市民1人1日当たりに換算すると、約968グラムでした。

これは、国や県と比較すると、依然として高い数値です。令和6年度の県との比較では、約140グラム(茶わん1杯分)多

い排出量となっています(図2)。多くの資源物がごみに

図3は、成田富里いずみ清掃工場に搬入された可燃ごみの内訳です。

本来は資源物である紙・布類が、全体の半分近くを占めています。

また、3割以上を占めるビニール・ゴム・皮革類の中にも、リサイクルできるプラスチック製容器包装が含まれています。

このように、多くの資源物がリサイクルされずに処理されてしまっていることが分かります。この現状を変えるためには、一人一人が、ごみと資源物を正しく分別をすること、ごみの量をさらに減らすことが大切です。

ちよつとした心掛けが現状を変える

雑がみは可燃ごみと分けて

雑がみとは、お菓子の箱や包装紙、封筒、はがきなど、リサイクルできる紙類のことをいいます。細かい物が多く、つい可燃ごみとして捨ててしまいがちですが、分別すればリサイクルできる大切な資源です。

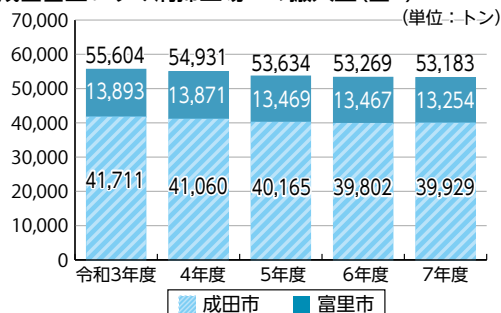
雑がみを出す時は、紙袋に入れ、ひもで紙袋の上から十文字に縛ってください。なお、シュレッダー古紙のみの場合は、透明なビニール袋に入れて出すことができます。

プラマークに注目

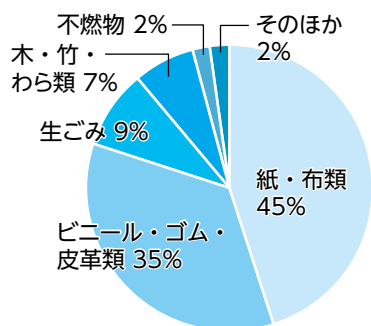
プラスチック製容器包装

市では、プラスチック製容器

成田富里いずみ清掃工場への搬入量(図1)

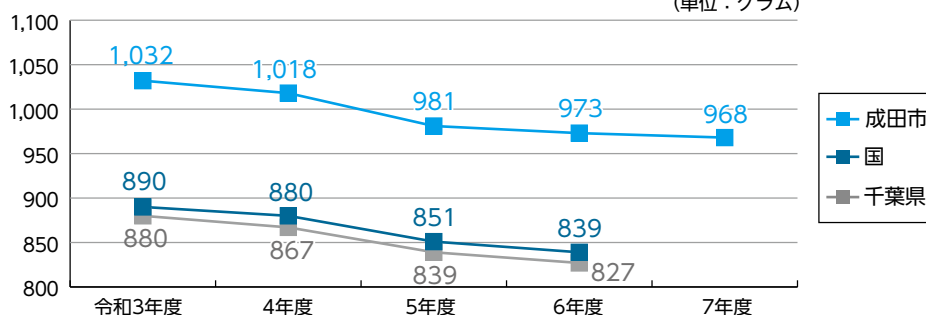


令和7年度の可燃ごみの内訳(図3)

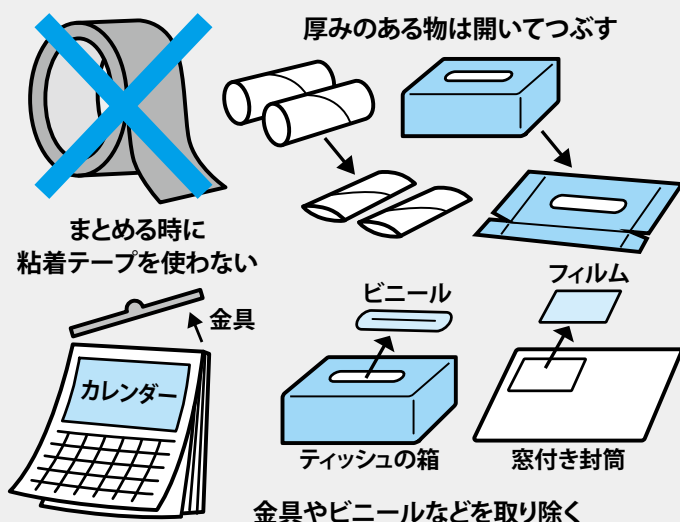


1人が1日に出すごみの量の比較(図2)

(単位: グラム)



雑がみを出す時の注意点



包装を、リサイクルできる資源物として週に1回収集しています。白色の指定袋に入れて、収集日に出してください。

プラスチック製容器包装の対象となる物には、プラマーク(左図)が付いています。分別する際に確認しましょう。

ポリバケツや歯ブラシなど、そのものがプラスチック製である場合は、分別の対象になりませんので、可燃ごみとして出してください。

 このマークが目印

汚れや油が付いたままの物もリサイクルできません。指定袋に入れる前に、きれいに洗い流してください。

汚れや油が落とすきれいな場合は、可燃ごみとして出してください。

減らそう生ごみ・食品ロス やってみよう「3きり運動」

生ごみや食品ロスを減らすために、「使いきり・食べきり・水きり」を行う「3きり運動」を意識しましょう。

食材を使い切る・食べ切る、

プラスチック製容器包装の分別例



出せない物(可燃ごみ)



生ごみは出す前に水をよく切る、といった工夫で生ごみは減らせます。

市では、生ごみを減量し、堆肥化する器具を購入する世帯に対して、その設置にかかる費用の一部を補助しています。

購入する前に申請が必要です。申請方法などの詳細は市ホームページで確認してください。

※くわしくはクリーン推進課(☎ 20・1530)へ。

 市ホームページ

リサイクルプラザで改修工事中 自己搬入は午前中のみ

現在、リサイクルプラザでは、改修工事が行われています。そのため、12月末までは、資源物などの自己搬入時間を午前8時30分～正午(受け付けは午前11時30分まで)に制限しています。

また、期間中は場内が大変混雑します。資源物などの施設への自己搬入はなるべく控え、収集日にごみ集積所へ出してください。

いつまでも健康に暮らせるように

高齢化が進むとともに全国の平均寿命は延び続けていて、人生100年時代を迎えています。日常生活を健康に送れる期間を延ばし、住み慣れた地域で安心して過ごせるように、市ではさまざまな取り組みを行っています。



みんなで七夕の飾り付け

フレイルを予防して健康寿命を延ばす

皆さんは「フレイル」という言葉を聞いたことはありませんか。フレイルとは、加齢により心身の働きが弱くなっている状態の中で、健康な状態と要介護状態の中間であるとされています。人と交流したり体を動かしたりする機会が少なくなると、心も体もだんだん弱っていきます。このような状態が続くと、心身機能が低下し、寝たきりや認知機能の低下につながり、介護が必要となる恐れが高まります。フレイルを予防するためには、バランスの良い食事や適度な運動に加え、社会とのつながりを持ち続けることが大切です。住み慣れた地域でいつまでも生き生きと暮らせるよう、自分に合った活動を見つけて参加し

てみませんか。申し込み方法などについては、広報なりたや市ホームページでお知らせします。

市が実施している介護予防プログラム

なりたいいきいき百歳体操

国際医療福祉大学と連携し、地域住民が主体となって実施しています。集会所などに集まり、椅子を使って歌を歌いながら、6種類の体操を行います。ゆっくりとした運動で誰でも簡単にを行うことができます。介護予防や健康の保持増進だけでなく、近所の人との交流にもつながります。現在、市内では72団体が活動しています。

介護予防教室「うなうなシャキッと元氣塾」いくつになっても「元氣うなぎのぼり」

認知症・フレイル(虚弱)・ロコモティブシンドローム(運動

器症候群)を予防するための総合的なプログラムです。活動日時などの詳細は18ページで確認してください。

シニア健康カレッジ

順天堂大学と連携し、ロコモティブシンドロームを予防する筋力トレーニングを行います。終了後も過去の参加者が自主的に集まって活動するグループに所属して、継続的に運動を行うことができます。

健康遊具を活用したうんどう教室

公園にある健康遊具を使用し、簡単な運動やストレッチを行います。運動が苦手な人でも簡単に取り組める内容です。終了後も過去の参加者が自主的に集まって活動するグループに所属して、継続的に運動を行うことができます。

あおぞら会

高齢者の閉じこもり予防を目的に、公民館などでレクリエーションや簡単な体操、地域との交流会などを行います。現在は、遠山・ニュータウン・公津・大栄地区で、ボランティアが主体となつて月に1回程度開催しています。介護認定を受けていない人を対象に、会員・ボラン

フレイルの危険サインをチェックしてみましょう

次の5つの項目に、当てはまるものはありますか。1つでもチェックが付いた場合は、フレイルにつながる可能性があります。市が実施している介護予防プログラムなどに参加して、早めに予防しましょう。

項目	評価基準	チェック
体重減少	6カ月間で2キログラム以上の意図しない体重減少がある	☐
筋力低下	未開栓のペットボトルのキャップを開けるのが難しいことがある	☐
疲労感	ここ2週間、わけもなく疲れたような感じがする	☐
歩行速度	横断歩道を青信号で渡り切れないことがある	☐
身体活動	週に一度も運動や体操、スポーツをしていない	☐

*日本版フレイル診断基準(J-CHS基準)を基に作成

該当なし

健康な状態です

1～2項目該当

フレイルの前段階です

3項目以上該当

フレイルの疑いがあります

ティアを随時募集しています。

介護予防把握事業

市内の薬局を利用する高齢者に介護予防チェックシートに回答してもらうことで、運動・口腔機能や認知機能の低下、閉じこもりの可能性などを早期に発見し、必要な支援につなげます。

もの忘れ相談

認知症の早期発見・早期治療につなげるため、月に1回程度、市役所などで専門医による相談を行っています。

介護予防活動を支援します

高齢者居場所づくり事業補助金

地域とのつながりづくりや、閉じこもり・孤立の防止を目的とした、高齢者が集う居場所づくりを行う団体の立ち上げを支援するため、補助金を交付しています。

対象Ⅱ次の全てを満たす団体

○なりたいたいいき百歳体操を実施する

○参加希望者の受け入れを行う

○1時間以上の活動を週1回以上、1年以上継続して行う

○1回の活動に市内在住の65歳以上の人が5人以上参加する

補助金Ⅱ対象となる経費の80

パーセント(上限10万円)

申請方法Ⅱ介護保険課(市役所)

議会棟1階)または市ホームページにある申請書

請書を直接または郵送で介護保

険課(〒286・

8585花崎町760)へ



市ホームページ

介護支援ボランティア活動推進事業

市の指定を受けた介護サービス事業所や地域の介護予防活動などでボランティア活動を行う

と、換金可能なポイントが付与されます。

対象Ⅱ市に住民記録がある65歳以上の

交付額Ⅱ1時間程度の活動でスタンプを1つ付与(1日2つまで)。

10スタンプで1,000ポイントに換算し、ポイント

数と同額の交付金を翌年度受取れます(上限5,000ポ

イント)

※くわしくは介護保険課(〒286・1545)へ。



ニュータウン地区あおぞら会 会長
かじお ゆりこ
梶尾 百合子さん

笑顔と会話が広がる場に

介護予防やひきこもり予防を目的にニュータウン地区あおぞら会を26年前に立ち上げました。当時、介護職に就いていたこともあり、より多くの高齢者をサポートしたいと感じたことがきっかけです。ここまで長く続けられたのは、ボランティアも会員も無理なく自分のペースで参加できる雰囲気を作れているからだと思います。活動は月1回程度で、体操など簡単な運動のほか、七夕の飾り付けといった季節のイベントを開催しています。活動の中で会員同士が笑い合いながら会話をしている様子を見ると、私たちもボランティアを続けてよかったと感じます。

地域の身近な相談相手

地域のつながりが薄れる中で、身近な人の気付きや支えがますます大切になっています。ここでは、誰もが安心して暮らせるように地域を支える民生委員・児童委員を紹介します。

民生委員・児童委員を知っていますか

民生委員・児童委員は、厚生労働大臣から委嘱を受けた皆さんと同じ地域に暮らす身近な相談相手です。支援が必要な住民と行政や専門機関をつなぐ「架け橋」として、現在、市内では199人がそれぞれの地域で活動しています。

地域に寄り添うさまざまな活動

見守り・訪問

1人暮らしの高齢者や子育て世帯などを訪ね、声掛けや見守りを行っています。普段から気軽に話せる関係を目指しています。

相談対応

健康や介護、子育てなど、暮らしの中のさまざまな不安や悩みの相談に応じています。内容次第では、行政や社会福祉協議会、地域包括支援センターなど

の関係機関と連携し、必要なサポートへつなぎます。秘密は厳守します。

地域活動への参加・協力

敬老会や子ども食堂、認知症カフェなどの地域活動に参加・協力し、地域のつながりづくりに取り組んでいます。

一人で抱え込まないで

「1人暮らしで心細い」「介護や子育てのことで悩んでいる」といった、日常生活での心配事や困り事がある時は、民生委員・児童委員に気軽に相談してください。

住んでいる地域を担当する民生委員・児童委員が分からない場合は、社会福祉課(市役所議

会棟1階 ☎20・1536)で確認できます。

地域を支える活動を始めてみませんか

市では、成田・公津・遠山・ニュータウン・下総地区で民生委員・児童委員として活動する人を募集しています。

応募には推薦が必要ですが、市から区・自治会、町内会へ紹介することもできます。

福祉活動に関心のある人は、社会福祉課へ気軽に連絡してください。

応募資格 74歳以下で担当地区に居住している人

任期 令和10年11月30日まで ※くわしくは同課へ。

「ありがとう」が活動の力に

吾妻一丁目
民生委員・児童委員
うえだ まゆみ
上田 真弓さん

安否確認を兼ねて1人暮らしの高齢者宅を訪れています。顔を合わせるたびに言葉を交わし、日頃の変化に目を向けるのも大切な役割です。相談を受けた後に関係機関へつないだことを伝えると、ほっとした表情を見せてくれることがあります。そんな瞬間や「ありがとう」という言葉が、次の活動への力になっています。これからも、気軽に相談してもらえ身近な存在でありたいと思っています。

物価高騰対策

水道料金を20パーセント減免します

物価高騰の影響による経済的な負担の軽減を図るため、水道料金を20パーセント減免します。

なお、県営水道のニュータウン地区(中台・加良部・赤坂・玉造・橋賀台・吾妻)と、市営水道のその他の地区では、対象期間が異なります。

期間

- ニュータウン地区(県営水道)…7～10月検針分
- その他の地区(市営水道)…9～12月検針分

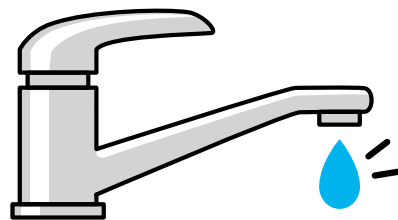
「マイポータル」「上下水道アプリ」に登録するとさらにお得に

ニュータウン地区の人は

9月30日(木)までに、県営水道専用サイト「マイポータル」に登録し、検針票などのお知らせをスマートフォンなどで受け取る設定にすると、12月検針分まで減免期間が延長されます。



マイポータル



その他の地区の人は

11月30日(月)までに、スマートフォン用アプリ「上下水道アプリ」に登録すると、2月検針分まで減免期間が延長されます。



上下水道アプリ

※くわしくは、ニュータウン地区については県水お客様センター(☎0570-001-245)、その他の地区については市営水道コールセンター(☎012-0-848-044)へ。

成田POPラン大会

申し込みの受け付けを開始しました

3kmにはゲストランナーとしてラグビー元日本代表の山田草仁選手と藤田慶和選手が、10kmには招待選手として順天堂大学男子駅伝チームが参加します。また、会場にはさまざまなキッチンカーが出店する飲食エリアを設置します。

期日=11月15日(日)(雨天決行)

会場=重兵衛スポーツフィールド中台

種目と対象

- 3km…小学生以上
- 10km…高校生以上

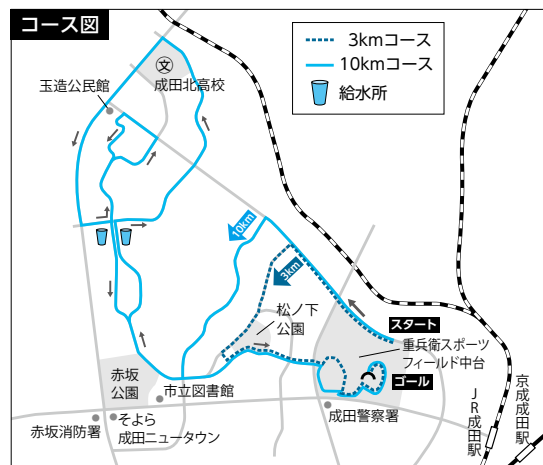
定員=3,000人(先着順)

参加費=小学生1,300円、中学生2,000円、一般4,000円(市内在住・在勤・在学以外の人は、小学生1,800円、中学生2,500円、一般4,500円)

申込方法=9月11日(金)までに成田POPラン大会ホームページから申し込む



成田POPラン大会ホームページ



運営ボランティアを募集します

時間=午前8時～正午

内容=会場での選手誘導やコース内の安全確保など

対象=平成23年4月1日以前に生まれた人

申込方法=9月11日(金)までに専用フォームから申し込む



専用フォーム

※くわしくは成田POPラン大会実行委員会事務局(スポーツ振興課・☎20-1584)へ。

スポーツくじ



この大会はスポーツ振興くじ助成を受けて開催します。

久住中学校総合学習 6/17

伝統をつなぐきっかけに

地区の歴史を知ってもらおうと、古くから伝わる踊りやお囃子^{はやし}などを学ぶ授業が久住中学校で行われました。この日行われたのは、直木賞作家の山本一力^{やまもといちりき}さんによる講演会と地元のボランティアから教わる踊りなど。踊りやお囃子

の指導では、生徒たちは扇子を持つ手の角度や、鼓をきれいに鳴らす叩き方など細かいポイントまで教わりました。7月の発表に向けて、何度も繰り返して練習するなど熱心に取り組んでいました。



- ❶ お手本をよく見て
- ❷ 自身の経験を語る山本一力さん
- ❸ 叩き方のコツを教わる



ミドルレンジからシュートを狙う

B&G杯シニアバスケットボール大会 6/20・21



若々しく躍動する中に熟練の技

市内・近隣市町に在住・在勤で、昭和61年以前に生まれた人たちで編成されたチームが出場する「B&G杯シニアバスケットボール大会」が、大栄B&G海洋センターで開催されました。男子6チーム、女子3チームが出場し、選手たちは巧みなパスワークやステップ、シュートなどを披露。熟練の技術を披露するとともに、攻守にわたって軽やかなフットワークでコートを駆け回りました。

成田祇園祭展 6/18~7/12



祭りの雰囲気を一足先に

成田祇園祭を前に、歴史や魅力を知ってもらおうと「成田祇園祭展」が、なごみの米屋 スカイトウンギャラリーで開催されました。会場には、祭りの歴史の移り変わりを感じられる写真のほか、精巧な山車・屋台のミニチュア、歴代のポスターなどを展示。訪れた人は、ミニチュア模型の前で足を止め、細部までこだわった作品にくぎ付けになっていました。



精巧に作られたミニチュア模型をまじまじと



成田市LINE



成田市広報メディア推進課Facebook

成田市広報メディア推進課Instagram
#なりたさんぽ

成田市公式X



水防訓練 6/13



風水害からまちを守る

長雨や集中豪雨、台風などによる川の増水に備え「水防訓練」が押畑地先で行われました。真夏のような暑さの中、消防本部や消防団から約200人が参加したこの訓練。消防団員は、消防職員指導の下、川の増水時における堤防の安

全点検の仕方を確認しました。その後は、積み上げた土のうに、くいを打ち込んで堤防の決壊を防ぐ水防工法と命綱の結び方をおさらいし、これからの季節の風水害に備えました。



- 1 くいを打って補強
- 2 土のうのすき間は土で固める
- 3 堤防の決壊を防ぐ月の輪工法

チャレンジ油絵道 6/20



彩りと深みをキャンバスに

5回にわたり、子どもたちに本格的な油絵に挑戦してもらおうと「チャレンジ油絵道」が国際文化会館で行われました。4回目のこの日に行ったのは、仕上げに向けた細部の修正など。色を塗り重ねて厚みや質感を出していきました。子どもたちは、細かい陰影のつけ方や塗り方などを講師に教わりながら、真剣な表情で作品と向き合っていました。



喫茶店のメニューを題材に



器用にミシンを操作して

リサイクル教室 6/18



不用品が華麗に生まれ変わる

着なくなった洋服や布切れなどを使って巾着を作る「リサイクル教室」がリサイクルプラザで開催されました。参加者が挑戦したのは、ミシンを使って行うパッチワークの巾着作り。講師から「飛ぶ鳥」や「風車」の模様の作り方を教わった後、各自が持ってきた2種類の生地を並べ、丁寧にミシンを動かして、模様の入ったオリジナルの巾着を完成させました。

暮らしのお知らせ

身近なことから実践を

夏の省エネルギー対策

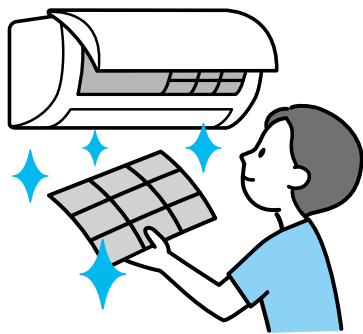
夏場はエアコンの使用などにより、多くのエネルギーが消費されます。身近でできる省エネを心掛けましょう。

○体調や換気の頻度を考えながら、エアコンを省エネ設定にする

○エアコンと扇風機を併用して空気を循環させる

○エアコンのフィルターを小まめに掃除する

○エアコンの室外機付近に物を置かないようにし、屋根など



を付けて直射日光を避ける

○家族で一つの部屋に集まる、涼しい場所に出かけるなど

「クールシェア」をすることで、家庭でのエアコンの使用を控える

○LED電球などの消費電力が少ない照明に交換する

○冷蔵庫は整理整頓して効率的に利用する

○煮物などの下ごしらえは電子レンジを活用する

○風呂は冷めないうちに続けて入浴し、できるだけ追いつきをしない

○シャワーは流したままにしない

公共施設でクールシェア

市では公共施設の一部をクールシェアスポットとして開放しています。開放場所・日時・条件は、各施設に確認してください。

対象施設：市役所、大栄支所、保健福祉館、中央・下総・大

栄公民館、市立図書館、中郷ふるさと交流館、赤坂ふれあいセンター、男女共同参画セ

ンター、三里塚御料牧場記念館、下総歴史民俗資料館、成

田観光館、まちかどふれあい館、重兵衛スポーツフィールド中台体育館、成田エアポー

ト東雲パークゴルフ場、豊住ふれあい健康館、国際文化会

館、三里塚コミュニティセン

※くわしくは環境計画課(☎20・1533)へ。

※くわしくは環境計画課(☎20・1533)へ。

ルールを守って

公園内での花火

公園内で大きな音が出る花火で遊ぶと、ほかの利用者や近隣の住民の迷惑になります。また、ロケット花火や打ち上げ花火などは危険ですので絶対にやめましょう。

※くわしくは公園緑地課(☎20・1562)へ。

危険な場所に注意

農業用施設

農業用施設の水路などには危険な場所があります。休日や夏休み期間は、子どもの外出機会

が増え、水難事故が発生する可能性が高くなります。

水路や水門などの農業用施設の近くで子どもを遊ばせないでください。

※くわしくは農政課(☎20・1542)へ。

男女共同参画の視点

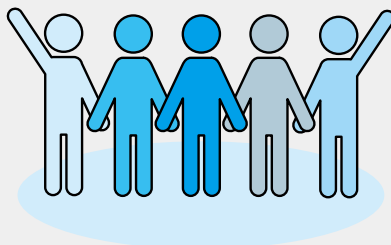
多様な性について考えよう

戸籍上の性別は男性と女性のみですが、個人の性には多様性があり、単純に分けられるものではありません。生物学的な性別や心の性別、好きになる相手の性別など、人にはさまざまな性のあり方があります。

「自分と違うから」「自分の周りにいないから」と、自分自身でつづいた「普通」の枠に当てはめたい言動をすると、身近にいる人を傷つけてしまうことがあります。

あらゆる人の「自分らしさ」が尊重され、個性と能力を発揮することができれば、誰にとっても暮らしやすい社会の実現につながります。まずは多様な性について考えてみませんか。

※くわしくは市民協働課(☎20-1507)へ。



9月末まで実施

農地利用状況調査

農業者の高齢化などにより、耕作されない農地が目立つようになっています。

市では、農地の荒廃を防ぐため、農地の利用状況調査を9月末まで実施しています。

農地利用最適化推進委員が各農地を調査しますので、ご協力をお願いします。

※くわしくは農業委員会事務局
(☎20・1573)へ。

設置費と維持管理費を補助

合併処理浄化槽

合併処理浄化槽は、し尿や台所・洗濯などの生活雑排水を併

せて処理する浄化槽です。

市では、合併処理浄化槽を設置する費用の一部を補助しています。

補助を受けるには条件がありますので、必ず着工前に環境衛生課(☎20・1531)へ相談してください。また、毎年の維持管理に伴う費用への補助もあります。

※騒音地域は特例により補助金の限度額が異なります。くわしくは同課へ。

病害虫を防ぐために

植物などの移動規制

沖縄・小笠原諸島などの地域で農作物の病気を引き起こす害虫などが発生しています。害虫のまん延を防ぐため、一部の植

物などは植物防疫法により対象地域からの持ち出しが規制されています。

対象地域へ行く人は、対象植物(サツマイモ・かんきつ類の苗木など)を持ち帰らないでください。

※くわしくは横浜植物防疫所千葉出張所(☎043・242・8401)へ。

美しいまちをわたしたちの手で

環境美化運動

8月2日(日)を中心に、区や自治会、事業所などの協力を得て環境美化運動が実施されます。

この運動では、各地区の道路や公園などに捨てられた瓶・缶などのごみ拾いを行います。なお、個人や事業所で環境美

化運動に参加する場合は、ごみ袋を配布しますので、事前にクリーン推進課(☎20・1530)へ連絡してください。

必ず中身を空にして

スプレー缶・カセットボンベなどの捨て方

スプレー缶やカセットボンベ、ライターなどをごみとして出す場合、中にガスが残っていると、収集・選別作業の際に発火や爆発する恐れがあり大変危険です。作業員の安全確保や火災防止のため、必ず中身を空にしてから出してください。

処分する時は、風通しの良い屋外で、引火する物がないか周囲を確認し、数回に分けて中身を全て抜いてください。

中身が空になったら、プラスチック製のキャップや取り外すことのできるノズルなどはプラスチック製容器包装の袋(白色の指定袋)に、金属製の部分は金物・陶磁器・ガラス類の袋(黄色の指定袋)に入れて出してください。

※くわしくはクリーン推進課
(☎20・1530)へ。

資産税課へ連絡を

家屋の新築・増築など

固定資産税は毎年1月1日現在の土地・家屋・償却資産の所有者に、都市計画税は市街化区域内の土地・家屋の所有者に課税されます。家屋の新築・増築・建て替え・取り壊し・用途や名義の変更などがある場合は資産税課(☎20・1514)へ連絡してください。

事務所を居宅にしたなどの用途の変更は、現地確認が必要な場合があります。

また、未登記家屋の所有者変更や取り壊しの場合は、届け出がないと翌年度以降も課税される場合がありますので注意してください。

※くわしくは同課へ。

今月の納期限

7月31日(金)

- ①固定資産税(第2期)
- ②国民健康保険税(第1期)
- ③後期高齢者医療保険料(第1期)
- ④介護保険料(第1期)

※くわしくは①②納税課(☎20-1519)、③保険年金課(☎20-1547)、④介護保険課(☎20-1545)へ。

市長日誌

市長日誌は市ホームページでも公開しています



6月15日(月)～30日(火)

- 16日 経済環境常任委員会
教育民生常任委員会
- 17日 空港対策特別委員会
- 18日 総務常任委員会
- 19日 成田空港周辺地域共生財団評議員会
- 20日 成田青年会議所55周年記念式典
障がい者立位テニス東日本大会
- 21日 印旛地区水防管理団体連合会水防演習
折り鶴平和使節団結団式
全国高等学校総合体育大会成田市実行委員会設立総会
市民憲章推進協議会総会・感謝状贈呈式
- 22日 成田空港周辺地域振興連絡協議会総会
- 23日 教育民生常任委員会
6月定例会議会閉会
- 24日 戦没者追悼献花式
成田商工会議所議員総会
- 25日 千葉県農業会議総会
- 26日 成田空港騒音対策地域連絡協議会総会
- 27日 世界少年野球大会開催発表記者会見
- 28日 自衛隊協力会総会
- 29日
- 30日



王さん(右から3番目)らと団結(29日)

暮らしのお知らせ

限りある資源を大切に

節水

夏を迎え、水の使用量が増える季節になりました。貴重な資源を守るために節水を心掛けましょう。

○蛇口は小まめに閉める

○洗濯は風呂の残り湯を使う

○歯みがきはコップを使う

○洗車はバケツを使う

※くわしくは水道部業務課(☎22・0269)へ。

求人・就労を支援

なりた・お仕事ナビ

なりた・お仕事ナビは、事業者と求職者をさまざまな方法でサポートする求人情報サイトです。市内・近隣の求人情報や就労支援セミナーの開催情報などを掲載しています。

求人情報を探している人は

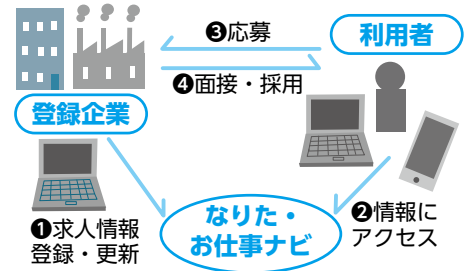
①パソコンやスマホ

②スマートフォンから、なりた・お仕事ナビにアクセスする



なりた・お仕事ナビ

セスする



②求人情報を検索・閲覧する
③希望の職業・職種が見つかった場合は、事業者へ直接連絡する

求人情報を登録したい事業者は

求人情報を登録する前に事業者初期登録が必要です。なりた・お仕事ナビで登録してください。登録後は、正社員・パート・アルバイトなどの雇用形態に関係なく、いつでも簡単に求人情報を登録・更新できます。

※くわしくは商工振興企業立地課(☎20・1622)へ。

借金で困っている人に

多重債務相談

千葉財務事務所では、電話に

よる多重債務相談を受け付けています。

解決のための助言を行い、必要に応じて専門家を紹介しますので、まずは相談してください。秘密は厳守されます。

受付日時 月・金曜日(祝日を除く) 午前8時30分～正午、午後1時～4時30分

相談料 無料

※くわしくは千葉財務事務所多重債務相談窓口(☎043・251・7830)へ。

注意報が発令されたら

光化学スモッグ

市では、防災行政無線・なりたメール配信サービスで光化学スモッグ注意報をお知らせしています。注意報が発令されたら、屋外での激しい運動を避け、できるだけ外に出ないようにしてください。目や喉が痛くなったり息がしづらくなったりしたら、きれいな水で目を洗う、よくうがいをする、涼しい場所で安静にするなどの応急処置をしてください。

応急処置で良くならない時は、

医師に相談してください。

※くわしくは環境対策課(☎20・1532)へ。

許可や届け出が必要です

農地の転用

農地の転用について、次の場合は、許可や届け出が必要です。
○宅地、駐車場、資材置場などに転用する
○埋め立てなど、一時的に農地以外の用途で使用(一時転用)する

違反者には県と農業委員会が工事の中止、農地への復元などの勧告を行います。

※くわしくは農業委員会事務局(☎20・1573)へ。

市町村振興宝くじ

7月31日(金)までサマージャンボプレミアム、サマージャンボ宝くじ、サマージャンボミニが発売されています。

宝くじの収益金は、市町村のまちづくりに使われます。令和7年度は1,097万4,000円が市に交付されました。

災害・各種情報を提供する「なりたメール配信サービス」へ登録を

屋外の防災行政無線の放送が聞き取りにくい場合や、外出している場合などでもメールで情報を受け取ることができます。登録は無料です。

配信内容＝防災行政無線で放送する防災・消防・防犯情報など

対応言語＝日本語、英語、韓国語、中国語(簡体字・繁体字)、ポルトガル語、スペイン語、タガログ語、タイ語

登録方法＝右下のQRコードを読み取るか、登録用アドレス(t-narita@sg-p.jp)に空メールを送信して登録する

※防災行政無線の放送内容は防災行政無線テレホンサービス(☎0120-38-3898)でも確認できます。くわしくは危機管理課(☎20-1523)へ。



なりたメール配信サービス

困りごと・悩みごと相談室

一人で悩んでいないで相談してみませんか？

相談は無料で秘密は厳守されます。この機会に日頃感じている疑問や悩みを相談してみてはいかがでしょうか。



※期日中の12:00～13:00は相談を実施していません。

相談名	期日	時間	場所	問い合わせ先
市民生活相談(離婚・相続・相隣関係・金銭貸借など)	月・金曜日	9:00～16:00	市役所2階市民相談室	市民協働課 ☎20-1507
弁護士法律相談(予約制)	7月15日(火)・22日(火)・26日(日)	13:00～16:00	※各相談の受け付けは、終了時間の30分前まで(午前の受け付けは11時30分まで)。予約制の相談は、予約の時間までに来てください。税務相談と不動産相談は、当日の午前9時30分から市民協働課で整理券を配布します。	※法人からの相談は受けません。内容や当日の混雑状況によっては相談を受けられない場合があります。弁護士法律相談(同年度中に相談は2回まで)の8月分の予約は7月29日(火)から受け付けます。
女性のための相談(DV含む・予約制)	木曜日	10:00～16:00		
税務相談	7月21日(火)、8月18日(火)	10:00～15:00		
不動産相談	7月21日(火)、8月18日(火)	10:00～12:00		
もめごと・なやみごと・苦情相談(人権・行政相談)	7月28日(火)、8月25日(火)	10:00～15:00		
司法書士法律相談	7月15日(火)、8月19日(火)	18:00～20:00	保健福祉館	千葉司法書士会佐倉支部 八城さん ☎24-7333
司法書士による電話相談(法律)	月・水曜日 (7月20日を除く)	14:00～17:00	☎0120-971-438	千葉司法書士会 ☎043-246-2666
司法書士による電話相談(相続・登記)	土曜日	10:00～15:00	☎0800-800-7290	千葉司法書士会 ☎043-246-2666
法務局登記手続案内(相続・抵当権抹消など、予約制)	月～金曜日	9:00～16:00	法務局または電話案内	法務局成田出張所 ☎23-2313
住宅無料耐震相談(予約制)	8月23日(日)	9:30～16:00	市役所5階501会議室	建築住宅課 ☎20-1564
子育て中の人の職業相談	月～金曜日	9:00～16:30	市役所2階マザーズコーナー	ハローワーク成田マザーズコーナー ☎20-0567
消費生活相談	月～金曜日	9:00～16:30	市役所3階消費生活センター	消費生活センター ☎23-1161
事業承継に関する相談(予約制)	7月21日(火)	10:00～16:00	商工会館2階相談室	商工会議所 ☎22-2101
若者の就労相談(予約制)	月～金曜日	10:00～17:00	勤労会館	ちば北総地域若者サポートステーション ☎24-7880
社労士による年金相談	7月22日(火)、8月5日(火)	10:00～15:00	市役所1階相談室	保険年金課 ☎20-1547
交通事故相談(予約制)	8月18日(火)	10:00～15:00	市役所2階相談室	交通防犯課 ☎20-1527
障がい者相談	第4日曜日と祝日を除く毎日	月～金曜日9:00～19:30 土・日曜日9:00～18:00	保健福祉館	ほっとすまいるセンター ☎27-1106
心配ごと相談	7月23日(水)	13:00～16:00	保健福祉館	成田市社会福祉協議会 ☎27-7755
くらしと就労相談	月～金曜日	8:30～17:15	商工会館1階	暮らしサポート成田 ☎20-3399
家庭児童相談	月～金曜日	9:00～16:30	市役所2階こども家庭センター	子育て支援課 ☎20-1538
就学相談(予約制)*1	月～金曜日	9:00～16:30	教育センター	教育センター ☎20-2922
教育相談(予約制)*2	火曜日	9:00～16:00	教育センター	教育センター ☎20-2922
不登校相談*2	月～金曜日	9:00～16:30	ふれあいるーむ21	ふれあいるーむ21 ☎20-1414
学校教育全般・いじめ相談*2	月～金曜日	9:00～16:30	教育指導課(市役所5階)	教育指導課 ☎20-1582
スクールソーシャルワーカーへの相談*2	月・火・木・金曜日	9:00～16:30	教育センター	教育センター ☎20-2922
教育相談(家庭教育・青少年教育)	月～金曜日	9:00～16:30	教育センター	教育相談室 ☎22-5100

*1 対象は年長～中学生とその保護者

*2 対象は小中学生とその保護者

ワクワク☆アートパーク

もりんぴあ夏休み工作教室

ペニヤ板でできた型を切り抜いて二連射輪ゴム銃を組み立てます。

日時＝8月26日(水) 午前10時～10時50分、午前11時～11時50分

会場＝もりんぴあこうづ

対象＝小学生(3年生以下は保護者同伴)

定員＝各10人(先着順)

参加費＝無料

※申し込みは7月18日(土)から同館(☎27-5252、第4月曜日は休館)へ。

歌やゲームで楽しみながら

えいごであそぼう

日時＝8月23日(日)・24日(月) ①午前9時30分～10時30分②午前11時～正午

会場＝男女共同参画センター

対象＝①未就学児②小学1・2年生

定員＝各20人(応募多数は抽選)

参加費＝500円(テキスト代)

持ち物＝筆記用具、色鉛筆

申込方法＝8月10日(月)ま

で専用フォームから
申し込む

※くわしくは成田市国際
交流協会(☎23-3231)へ。



専用フォーム

小学生から大人まで

統計グラフコンクール

応募資格(合作は1作品に5人以内)

○第1部…小学1・2年生

○第2部…小学3・4年生

○第3部…小学5・6年生

○第4部…中学生

○第5部(パソコン統計グラフ)…小中学生

○第6部…高校生以上

課題＝統計に関するものであれば自由(小学4年生以下は、児童が観察した結果をグラフにした物)

規格＝B2判で紙質・色彩は自由(作品の表面にカバーをした物、板や紙などで裏打ちした物は応募できません)

応募方法＝9月2日(火)までに、小中学生は学校を通して、高校生以上は直接、企画政策課(市役所3階)へ

※応募作品は県統計グラフコンクールにも出品されます。くわしくは同課(☎20-1500)へ。

プラネタリウムも楽しめる

千葉市科学館へ行こう

日時＝8月18日(火) 午前9時30分～午後4時30分(事前交流会は16日(日)午後4時50分～6時)

集合場所＝中央公民館(事前交流会は子ども館)

対象＝小学生

定員＝40人(応募者多数は初めての人を優先に抽選)

参加費＝160円(施設利用料)

持ち物＝昼食、おやつ、飲み物、エチケット袋、レジャーシート、腕時計(持っている人)

申込方法＝7月23日(木)～

25日(土)の午前10時～午後5時に子ども館(☎20-6300)へ。専用フォームからも申し込みます

※くわしくは同館(第3水曜日は休館)へ。



専用フォーム

利用料の一部を補助

幼児教育・保育の無償化

対象＝幼稚園の預かり保育や認可外保育施設などを利用し「保育の必要性の認定」を受けている児童の保護者

対象となる利用料＝4～6月分

請求書記布場所＝保育課

(市役所2階)、市ホームページ

申請方法＝7月31日(金)(当市ホームページに日消印有効)までに請求書・領収書・提供証明書などの必要書類を直接または郵送で保育課(〒286-8585 花崎町760)へ。窓口で申請する場合は印鑑を持ってきてください

※くわしくは同課(☎20-1607)へ。



市ホームページ

保育施設開放日

このコーナーの問い合わせは各保育園へ。長沼・大栄・宗吾・公津の杜保育園以外は予約が必要です。

時間＝午前10時～11時(長沼は午前9時～午後0時15分、大栄は午前9時30分～午後4時30分、宗吾・公津の杜は午前9時～正午・午後1時～3時、はくと幼稚園は午前9時30分～11時30分・午後1時～3時)

対象＝保育園・幼稚園に通っていない就学前の乳幼児

施設名	電話番号	期 日
中台保育園	27-9023	7/15(水)、8/5(水)
中台第二保育園	29-6676	7/21(火)、8/4(火)
吾妻保育園	27-5773	7/22(水)、8/12(水)
新山保育園	28-2527	7/16(木)、8/6(木)
玉造保育園	26-8889	7/23(木)、8/13(木)
橋賀台保育園	28-0676	7/28(火)
赤坂保育園	20-6900	7/23(木)、8/13(木)
小御門保育園	96-2362	7/16(木)、8/6(木)
高岡保育園	96-0042	7/22(水)、8/12(水)
松崎保育園	26-8282	7/17(金)、8/7(金)
長沼保育園	37-0005	毎日 (土・日曜日、 祝日を除く)
大栄保育園	73-3000	
宗吾保育園	26-2472	
公津の杜保育園	29-6551	
はくと幼稚園	26-2331	

こども急病
電話相談

☎#8000

午後7時～翌午前8時
(日曜日・祝日は午前8時から)

☆☆乳幼児健診☆☆

健診・相談	期日	受付時間	対象
赤ちゃん相談・4カ月	7月24日(金)	午前9時～ 午後2時	令和8年3月生まれ
赤ちゃん相談・10カ月	7月27日(月)		令和7年9月生まれ
1歳6カ月児健診	8月 6日(木)	午前9時～ 午後2時30分	令和7年1月生まれ
2歳児歯科健診	8月20日(木)		令和6年1月生まれ
3歳児健診	7月23日(木)		令和5年1月生まれ
こころの発達相談	8月19日(水)	午前9時～11時	心理発達に心配のある乳幼児
離乳食相談	7月29日(水)	午前9時10分～ 午後2時10分	生後4～18カ月の乳幼児の保護者

※会場は保健福祉館です。予約・詳細は健康増進課(☎27-1111)へ。



楽しく植物を育てよう

クリスタルトロフィーで水栽培

トロフィー型の透明な容器を作って、植物を育てます。見て楽しめる容器で植物の成長を観察してみませんか。

日時＝8月8日(土) 午前10時～正午

会場＝子ども館

対象＝小学生

定員＝20人(応募者多数は抽選)

参加費＝150円(材料費)

持ち物＝はさみ、レジ袋

申込方法＝7月19日(日)～22日(水)の午前

10時～午後5時に子ども館(☎20-6300)へ。

専用フォームからも申し込めます

※くわしくは同館(第3水曜日は休館)へ。



専用フォーム

申請は期限内に

指定学校変更・区域外就学

市立学校の通学区域(学区)は住所地によって定められていて、自由に学校を選択することはできません。ただし、事情がある場合には、保護者の申し出により指定学校変更や区域外就学が可能な場合があります。

指定学校変更＝市内に住む児童・生徒に対して定められた学区以外の市立学校への通学を認める

区域外就学＝市外に住む児童・生徒に対して、本市の市立学校への通学を認める

令和9年度から指定学校変更を希望する人は、8月3日(月)～11月30日(月)に学務課(市役所5階)で手続きしてください。

部活動を理由とした指定学校変更の手続き期間は8月17日(月)～11月30日(月)です。また、新小学1年生は8月下旬に届く就学時健康診断の通知書を持参してください。

なお、成田・遠山・吾妻中学校への部活動や通学距離を理由とする指定学校変更はできません。

※くわしくは学務課(☎20-1581)へ。

資格の取得や技能習得に

母子・父子家庭自立支援給付金

自立支援教育訓練給付金

対象＝20歳未満の子を扶養する市内在住のひとり親家庭の親

対象となる講座＝厚生労働省が指定した雇用保険制度の教育訓練講座

支給額＝入学金・受験料の60%(上限20万円。1万2,000円未満は支給なし)。専門実践教育訓練講座は1年につき上限40万円(資格を取得し就職した場合は上限60万円。上限4年)。雇用保険制度の教育訓練給付金受給者は受給額との差額を支給

高等職業訓練促進給付金

対象＝20歳未満の子を扶養する市内在住のひとり親家庭の親

対象となる資格＝看護師・保育士などの国家資格、養成機関で6カ月以上のカリキュラムの履修が必要な資格

訓練促進給付金

支給額(月額)＝7万500円(市民税非課税世帯は10万円。上限4年)。修学期間の最終年は4万円加算

修了支援給付金

支給額＝2万5,000円(市民税非課税世帯は5万円)

ひとり親家庭高等学校卒業程度認定試験合格支援給付金

対象＝次のいずれかに当てはまる20歳未満の子を扶養する市内在住のひとり親家庭の親または、その子

①通信制で受講する

②通学で受講する(通信制との併用を含む)

受講開始時給付金

支給額＝受講料の40%(①上限10万円 ②上限20万円。①②ともに4,000円以下は支給なし)

受講修了時給付金

支給額＝受講料の50%(受講開始時給付金と合わせて①上限12万5,000円②上限25万円。①②ともに4,000円以下は支給なし)

合格時給付金

支給額＝受講料の10%(受講開始時給付金・受講修了時給付金と合わせて①上限15万円②上限30万円)

※受講前に相談が必要です。くわしくは子育て支援課(☎20-1538)へ。

環境にやさしいランタン作り

親子エコ講座

太陽光パネルや蓄電池、LEDライトを使って木製のランタンを作ります。

日時＝8月24日(月) 午前10時～正午

会場＝市役所6階中会議室

対象＝市内在住・在学の小学生と保護者

定員＝10組(応募者多数は抽選)

参加費＝1,500円(材料費)

申込方法＝8月7日(金)までに専用フォームから申し込む

※くわしくは、なりた環境ネットワーク事務局(環境計画課・☎20-1533)へ。



専用フォーム

世界チャンピオンによる

バルーンアート教室

日時＝8月22日(土) 午後1時～2時、午後2時30分～3時30分

会場＝三里塚コミュニティセンター

講師＝バルーンアーティスト^{だいち}大悟さん

対象と定員＝4歳～小学生(3年生以下は保護者同伴)・各10人(先着順)

※参加費は無料です。申し込みは7月20日(月・祝)から三里塚コミュニティセンター(☎40-4880、7月20日を除く月曜日、7月21日(火)は休館)へ。

仮装しての来場もおすすめ

0歳からのわくわく音楽コンサート

パフォーマンスグループ・COCOHEと一緒に、ハロウィンにちなんだ曲などを楽しめます。

日時＝10月12日(月・祝) 午前11時～正午

会場＝国際文化会館

定員＝140人(先着順)

入場料(全席自由)＝1,000円(中学生以下は500円)

入場券販売開始日時＝7

月18日(土) 午後1時(国

際文化会館は午前10

時。午後1時から電話

話(☎23-1331)でも受け付けます)

入場券販売場所＝国際文化会館、同館オンラインチケットサービス

※くわしくは同館(7月20日を除く月曜日、7月21日(火)は休館)へ。



国際文化会館オンライン
チケットサービス

平和を守る仕事

陸・海・空の自衛官

一般曹候補生

応募資格＝18～33歳の人

受付期間＝9月1日(火)まで

1次試験日＝9月16日(水)～27日(日)のいずれか1日

航空学生(海・空)

応募資格＝高卒(見込みを含む)で24歳未満の人

受付期間＝8月28日(金)まで

1次試験日＝9月19日(土)・26日(土)

防衛医科大学校医学科・看護学科

応募資格＝高卒(見込みを含む)で21歳未満の人

受付期間＝10月8日(木)(看護学科は10月2日(金))まで

防衛大学校(一般)

応募資格＝高卒(見込みを含む)で21歳未満の人

受付期間＝10月15日(木)まで

1次試験日＝10月31日(土)

※くわしくは自衛隊成田地域事務所(☎22-6275)へ。



お知らせ

夏を楽しく乗り切ろう

成田うなぎ祭り

期間中は、航空券や宿泊券などの豪華賞品が当たるスタンプラリーが開催されます。

参加店舗は「うなぎMAP」で確認できます。

期間＝7月17日(金)～8月30日(日)まで

うなぎMAP配布場所＝成田市観光案内所、成田観光館、成田うなぎ祭り参加店、成田市観光協会ホームページ[FEEL成田]



FEEL成田

※くわしくは成田市観光協会(☎22-2102)へ。

スマートフォンで読む「広報なりた」



マチイロ



専用アプリを無料でダウンロードできます。



催



物

戦争の記憶を引き継ぐために

平和の展示とコンサート

平和啓発ギャラリー展

日時＝8月1日(土)～23日(日) 午前9時～午後5時

会場＝なごみの米屋 スカイトウンギャラリー

内容＝漫画家・日暮えむさんの作品「春子さんから聞いた満州の話」などの展示

入場料＝無料

平和の集いとコンサート

日時＝8月23日(日) 午後2時～4時30分

会場＝なごみの米屋 スカイトウンホール

内容＝中学生折り鶴平和使節団の派遣報告、戦争体験者による講話、ピアノと朗読によるコンサート

定員と参加費＝273人(先着順)・無料

申込方法＝文化国際課(☎20-1534)へ。専用フォームからも申し込みます



専用フォーム

※平和啓発ギャラリー展の鑑賞を希望する人は当日直接会場へ。くわしくは同課へ。

白熱のプレーを成田で

全日本女子硬式クラブ野球選手権大会

女子クラブチームの日本一を決める大会です。日本トップレベルの選手たちによる真剣勝負を観戦しませんか。

日時＝8月8日(土)～13日(木)(予備日14日(金)) 午前9時から

会場＝なごみの米屋ぴーちゃんフィールド大谷津野球場、ナスパ・スタジアムなど

試合形式＝39チームによるトーナメント

入場料＝無料

※観戦を希望する人は当日直接会場へ。くわしくは大会ホームページまたは全日本女子野球連盟(☎03-3409-1222)へ。

全日本女子野球連盟
ホームページ

写真展を開催

民間ユネスコ運動の日記念事業

日時＝8月3日(月)～7日(金) 午前9時～午後4時(7日は午後2時まで)

会場＝市役所1階ロビー

内容＝「成田の太陽と月」写真展、世界遺産展

入場料＝無料

※鑑賞を希望する人は当日直接会場へ。くわしくは成田ユネスコ協会事務局(生涯学習課・☎20-1583)へ。

毎月第4土曜日に開催

成田楽市

新鮮な青果物・水産物のほか、肉などの大売り出しを行います。

日時＝7月25日(土) 午前8時～正午(青果物・水産物の大売り出しは午前11時まで)

会場＝卸売市場

※くわしくは卸売市場(☎37-7018)へ。



予

育

て

友好都市10周年を記念して

絵画・書道交流展

台湾・桃園市との友好都市協定締結10周年を記念して、絵画と書道の作品を募集します。応募された作品は10月24日(土)～11月8日(日)に、なごみの米屋スカイトウンギャラリーで展示されます。

対象＝市内在住・在学の小学5・6年生

応募方法＝9月1日(火)までに市ホームページにある出品票を作品に貼り付けて各学校を通し



市ホームページ

て、市外の学校に通っている人は直接、文化国際課(市役所4階)へ

絵画の部

テーマ＝わたしから見た桃園市

規格＝四つ切り(おおむね39.2cm×54.2cm以内)・水彩

書道の部

規格＝半紙(縦約33.4cm×横24.3cm)・楷書

※くわしくは文化国際課(☎20-1534)へ。

伝言板

MessageBoard



募

集

コンサート体験を

ホールでピアノを弾いてみよう

成田公民館のホールでコンサート気分を味わってみませんか。

日時=8月21日(金) 午前10時～10時50分、午前11時～11時50分、午後1時～1時50分、午後2時～2時50分、午後3時～3時50分、午後4時～4時50分、午後5時～5時50分、午後6時～6時50分、午後7時～7時50分

会場=成田公民館

対象=市内在住・在勤・在学の人(小学生以下は保護者同伴)

定員=各1組(応募者多数は抽選)

参加費=無料

申込方法=7月29日(水)(必着)までに、はがきで代表者の住所・氏名(ふりがな)・電話番号、行事名、希望する時間(第2希望まで)を中央公民館(〒286-0017 赤坂1-1-3)へ。専用フォーム専用フォームからも申し込めます



※発表会や営利を目的とした使用はできません。くわしくは中央公民館(☎27-5911、第1月曜日、祝日、7月21日(火)は休館)へ。

より良い地域づくりのために

市民協働ワークショップ

日時=9月6日(日) 午後2時～4時

会場=市役所6階大会議室

内容=日本人と外国人で地域生活で感じている課題などについて意見交換を行う

対象=市内在住・在勤・在学の人

定員と参加費=20人(先着順)・無料

申込方法=8月21日(金)までに専用フォームから申し込む



※くわしくは市民協働課(☎20-1507)へ。

心肺蘇生法を学ぼう

応急手当講習会

対象=市内在住・在勤・在学の中中学生以上

参加費=無料

申込方法=各開催日の前月の1日から1週間前までに各申込先へ。市ホームページにある専用フォームからも申し込めます



市ホームページ

普通救命講習1

日時=①9月20日(日)②9月27日(日)③10月11日(日) 午前9時～正午

会場=①市役所6階大会議室②三里塚消防署③大栄消防署

内容=成人に対する心肺蘇生法とAEDの操作方法などを学ぶ

定員=①30人②20人③15人(先着順)

申込先=①③大栄消防署(☎73-4141)②三里塚消防署(☎35-1007)

普通救命講習3

日時=11月8日(日) 午前9時～正午

会場=市役所6階大会議室

内容=小児・乳児に対する心肺蘇生法とAEDの操作方法などを学ぶ

定員=30人(先着順)

申込先=三里塚消防署(☎35-1007)

※くわしくは救急課(☎22-1273)へ。

優勝を目指して

バウンドテニスフェスタ

チームで協力しながら、気持ちの良い汗を流しませんか。

日時=8月29日(土) 午前9時20分～午後5時

会場=重兵衛スポーツフィールド中台体育館

競技方法=6人制団体戦(男子3人・女子3人。男子の代わりに女子可)

対象=市内在住・在勤・在学の中中学生以上

定員=16チーム(先着順)

参加費(1チーム当たり)=6,000円(保険料・賞品代など)

持ち物=運動のできる服装、上履き、昼食、飲み物

※申し込みは7月31日(金)までに市バウンドテニス協会・山田さん(☎090-5312-6805)へ。

危険物取扱者のための

保安講習

期日=9月18日(金)

講習区分と時間

○給油取扱所従事者…午前9時40分～午後0時40分

○給油取扱所・石油コンビナート以外の従事者…午後1時30分～4時30分

会場=国際文化会館

対象=甲種・乙種・丙種いずれかの危険物取扱者免状を持っていて、製造所などで危険物取扱作業に従事している人(従事していない人も任意で受講可)

定員=各300人(先着順)

受講料=5,300円(県収入証紙代)

申込方法=7月27日(月)～31日(金)に予防課(市役所地下1階)へ

※くわしくは同課(☎20-1591)へ。

あなたの自信作を

シルバーいきいき作品展

8月19日(水)～25日(火)に赤坂ふれあいセンターで開催される、シルバーいきいき作品展の作品を募集します。

対象=市内在住の60歳以上の人(令和8年4月1日時点)

出品部門=書、絵画・写真、手工芸、短歌・俳句・川柳

規格=縦100cm×横60cm×高さ160cm以内で搬入可能な物。ただし、ガラスの額装や手工芸品は出品できません(アクリル板は可)

○書…画仙紙半折までの物

○絵画…額装またはこれに準じた装丁で、ひも掛けした物

○写真…四つ切り以上でパネルまたはこれに準じた装丁で、ひも掛けした物

○短歌・俳句・川柳…短冊に書いた物

応募点数=1人3作品まで

申込書記布場所=赤坂ふれあいセンター、高齢者福祉課(市役所議会棟1階)、市ホームページ



市ホームページ

応募方法=8月8日(土)～17日(月)の午前9時～午後5時(17日は正午まで)に申込書と作品を赤坂ふれあいセンターへ
※くわしくは午前9時～午後5時に同センター(☎26-0236)へ。

国際医療福祉大学が開催

市民公開講座

日時=8月24日(月) 午前9時30分～11時

会場=国際医療福祉大学成田キャンパス
公津の杜校舎

テーマ=聞こえないのは年齢のせい?～
放っておけない難聴と認知症予防

講師=山本弥生さん(同大学言語聴覚学
科講師)

対象=50歳以上の人

定員=50人(先着順)

参加費=無料

※申し込みは同大学総務課(☎20-770
1)へ。

平成ノブシコブシの徳井健太さんによる

「僕、ヤングケアラーでした。」講演会

ヤングケアラーとは、本来、大人が担
うとされている家事や家族の世話などを
日常的に行っている子ども・若者のこと
です。

お笑いコンビ・平成ノブシコブシの徳
井健太さんがヤングケアラーをテーマに
講演を行います。

日時=9月12日(土) 午後2時～3時30分

会場=もりんぴあこうづ

定員=180人(先着順)

入場料=無料

申込方法=成田市介護保
険事業者連絡協議会
ホームページから申し
込む



成田市介護保険事業者
連絡協議会ホームページ

※くわしくは同協議会事務局(玲光苑・
☎24-2164)へ。

朝から元気に

夏休みラジオ体操

早朝から体を動かして気持ちの良い1
日を始め、夏休み中の生活リズムを整え
ませんか。

日時=7月27日(月)～31日(金)、8月24日(月)
～28日(金) 午前6時30分～6時40分(雨
天中止)

会場=重兵衛スポーツフィールド中台陸
上競技場

参加費=無料

※参加を希望する人は当日直接会場へ。
くわしくは重兵衛スポーツフィールド
中台体育館(☎26-7251)へ。

介護予防教室を開催

うなうなシャキっと元気塾

認知症・フレイル(虚弱)・ロコモティ
ブシンドローム(運動器症候群)を予防す
るための総合的なプログラムです。

いつまでも元気に過ごせるように、参
加してみませんか。

対象=市内在住の65歳以上の人

参加費=無料

会場での受講

会場と日時(各全13回)

①赤坂ふれあいセンター…9月2日～12
月9日の水曜日(9月23日、11月4日
を除く) 午前10時～11時30分

②成田エアポート東雲パークゴルフ場…
9月2日～12月9日の水曜日(9月23日、
11月4日を除く) 午後2時～3時30分

③豊住公民館…9月3日～11月26日の
木曜日 午前10時～11時30分(9月3
日は豊住ふれあい健康館)

定員=①30人②③各20
人

申込方法=介護保険課
(☎20-1545)へ。専用
フォームからも申し込みます



専用フォーム

オンライン配信での受講

期日=8月3日～2月25日の月・木曜日
(全60回)

定員=100人(先着順)

申込方法=専用フォーム
から申し込む



専用フォーム

※くわしくは介護保険課
へ。

CDやテープで聞ける

声の広報

視覚障がいのある人を対象に、音訳グ
ループ・さくら草の皆さんが広報なりた
や市議会だよりを音訳し、CDやテープ
に収録した「声の広報」を無料で郵送して
います。

また、市ホームページにも音声ファイ
ルを掲載しています。



広報なりた



市議会だより

※くわしくは障がい者福祉課(☎20-15
39)へ。

献血にご協力ください

【イオンモール成田】

7月18日(土) 午前10時～11時30分、午
後1時～4時30分

【成田市役所】

7月21日(火) 午前10時～11時45分、午
後1時～4時

※くわしくは千葉県赤十字血液センター
千葉港事業所事業課(☎043-241-833
2)へ。

一般健康相談

【こころの健康相談(予約制)】

8月5日(火)・19日(火) 午後1時30分～2時
30分、午後3時～4時(19日は午後1時30
分～3時)

※会場は保健福祉館です。予約・詳細は
健康増進課(☎27-1111)へ。

成田市 医療相談ほっとライン

専門の医療スタッフが、24時間年中無休、
無料で相談に応じます。

☎0120-24-1130

日曜祝日診療機関

都合により休診する場合があります。
来診前に電話で問い合わせてください。

成田病院(午前中・押畑・☎22-1500)

藤倉クリニック(第2・4日曜日の午前中・
幸町・☎22-1158)

ひらの内科(日曜日の午前中・ウイング土
屋・☎23-8070)

なりた内科・脳神経内科(日曜日の午前中・
ウイング土屋・☎33-7342)

なのはなクリニック(日曜日と祝日の午前
中・吉岡・☎49-0533)

成田国際空港クリニック(空港内・☎050-
3196-5701)

成田国際空港第2クリニック(日曜日・空港
内・☎070-3349-8080)

急病診療所 ☎27-1116

赤坂1-3-1(保健福祉館敷地内)

受付日時	診療科目
毎日(休診日なし)	内 科
午後7時～10時45分	小児科
日曜日、祝日、振替休日、8月13日 ～15日、12月29日～1月3日	内 科
午前10時～午後4時45分	小児科
	外 科
祝日(日曜日を除く)、振替休日、8月 13日～15日、12月29日～1月3日	歯 科
午前10時～午後4時45分	

※症状や年齢によって対応が難しい場合があ
ります。電話は受付時間の15分前から受け
付けていますので、事前に連絡してください。

福祉と健康

Health and Welfare

体を動かしてリフレッシュ

スポーツ施設のイベント

ヨガやピラティスなど、初めての人でも安心して参加できる教室です。

9月は水上ヨガや水中ウォーキングなども行います。

対象＝16歳以上の人

参加費(1回当たり)＝市内在住・在勤・在学の人500円、そのほかの人600円(保険料など)

申込方法＝市スポーツ・みどり振興財団ホームページで開催日時・会場を確認し、同ホームページにあるオンライン予約システムから申し込む



市スポーツ・みどり振興財団ホームページ

申込開始日＝8月3日(月)

※くわしくは重兵衛スポーツフィールド中台体育館(☎26-7251)へ。

国際医療福祉大学成田病院が開催

糖尿病教室

「糖尿病のことが気になっている」「毎日の食事や予防法を知りたい」など糖尿病について疑問に思っていることはありませんか。

生活習慣を見直すきっかけづくりとして、糖尿病ではない人や健康に関心のある人も参加できます。

日時＝7月25日(土) 午後1時～3時

会場＝国際医療福祉大学成田病院

内容＝糖尿病の予防や治療、食事、運動などについて、医師・看護師・薬剤師・管理栄養士・リハビリテーションスタッフなどが分かりやすく解説する

講師＝山賀政弥さん(同病院糖尿病・代謝・内分泌内科医師)ほか

定員＝50人(先着順)

参加費＝無料

申込方法＝同病院(☎35-

5600)へ。専用フォー

ムからも申し込めます

※くわしくは同病院へ。



専用フォーム

講義と実習を通して

意思疎通支援者養成研修

失語症の人とのコミュニケーション方法などを身に付けます。

内容と日時(全11回)

○オンライン講義…9月13日(日)、10月4日(日)、11月1日(日)・15日(日) 午後1時～4時20分

○実習…9月6日・20日、10月11日・18日、11月8日、12月6日の日曜日 午前10時～午後4時20分(このほかに福祉施設での実習1回あり)

会場＝赤坂ふれあいセンター

対象＝県内在住・在勤・在学の18歳以上で研修終了後に支援者として活動できる人

定員＝30人(応募者多数は選考)

参加費＝無料

申込方法＝8月15日(土)までに専用フォームから申し込む



専用フォーム

※くわしくは千葉県言語聴覚士会(☎080-7187-2524)へ。

国民年金保険料の免除制度

納付が困難な場合は申請を

令和8年度の国民年金保険料は月額1万7,920円です。将来年金を受け取るためには、保険料を一定期間きちんと納める必要があります。しかし、失業や災害などによる経済的な理由で納付が困難な場合は、申請することで保険料の全額免除や一部免除などを受けることができます。

申請は、保険料の納付期限から2年以内に行うことができます。ただし、本人・配偶者・世帯主の前年の所得が、それぞれ一定額以下であることが必要です。

免除制度の適用を受けた場合は、本来納めるべき保険料の一部を国が負担することで、受け取る年金額の計算に算入されます。保険料の免除や猶予を受けず、未納のまま放置すると、将来の年金やいざという時の障害年金、遺族年金が受けられない場合があります。また、一部免除制度を利用した場合でも、納めるべき一部保険料が未納だと、その期間は受給資格期間と年金額に算入されないのので注意してください。

そのほかの免除制度

○納付猶予制度…50歳未満の人が対象(本人・配偶者の所得審査があります。年金額を計算する際には、この期間は算入されません)

保険年金課



- 学生納付特例制度…学生が対象(本人の所得審査があります。年金額を計算する際には、この期間は算入されません)
- 法定免除…障害年金や生活保護を受けている人が対象(年金額を計算する際には、国の負担に相当する額が算入されます)
- 産前産後免除…産前産後の人が対象(年金額を算出する際には、対象期間の保険料を納付したものととして算入されます)

※くわしくは保険年金課(☎20-1547)または、ねんきんダイヤル(☎0570-05-1165)へ。

あの日、あの時

第4回 市営プールの思い出

市のさまざまな情報を発信している広報なりた。当時の出来事や取り組みが記された紙面からはその時代のまちの空気が伝わってきます。ここでは、これまでに発行された広報なりたを通して、まちの歩みを振り返ります。



- ①開場日には成田高校水泳部の部員が模範泳法を披露(昭和48年8月1日号)
- ②大谷津運動公園(現なごみの米屋ピーちゃんフィールド大谷津)に水泳プールがオープン(昭和48年7月1日号)
- ③中台運動公園(現重兵衛スポーツフィールド中台)水泳プールは昭和49年に(昭和49年7月15日号)

みんなの広場

市民時望の大谷津運動公園市民プール(市内野間)の開場式が七月十一日に行なわれます。
当日は午後一時二十分から開場式を行ない、そのあと成田高等学校水泳部員による模範泳法を行ないます。同プールは大谷津運動公園の二番目の施設として、昨年十月に着工し、事業費七千万円をかけて、このほど完成したものです。
なお、このプールは模範泳法を披露する成田高校水泳部の部員が模範泳法を行ない、模範泳法が三千六百平方メートル、五メートルプールとスベリ付きのびょうたん形の徒渉プールがあります。



市民プール11日オープン —大谷津運動公園に—

②



二番目の市営プールが中台に —8月1日オープン—

③

中台運動公園市民プール(市内野間)が八月一日からオープンします。
同プールは、二番目の市営プールとして、昨年十月に着工し、事業費七千万円をかけて、このほど完成したものです。
なお、このプールは模範泳法を披露する成田高校水泳部の部員が模範泳法を行ない、模範泳法が三千六百平方メートル、五メートルプールとスベリ付きのびょうたん形の徒渉プールがあります。
▼使用時間 午前九時から午後五時まで

まぶしい太陽の光、塩素のにおい、飛び交う歓声。夏の風物詩の一つといえ市営プールという人も多いはず。

市内に市営プールが誕生したのは、50年以上前のこと。大谷津運動公園(現なごみの米屋ピーちゃんフィールド大谷津)には50メートルプールと滑り台付きのびょうたん形の徒渉プール、中台運動公園(現重兵衛スポーツフィールド中台)には25メートルプールと滑り台付きの徒渉プール

が整備されました。

当時の利用料金は、大人が2時間で50円、小学生から高校生は2時間で30円。自転車をこいで友達とプールへ向かったあの夏が懐かしい、という人もいるのではないのでしょうか。

かつてプールで遊んだ子どもたちは、今では親や祖父母の世代に。長く親しまれる市営プールは、今年も8月31日まで、多くの人の夏の思い出を作り続けています。

令和8年7月15日号 No.1559



成田市のホームページ
<https://www.city.narita.chiba.jp>

*QRコードは(株)デンソーウェブの登録商標です

*本紙は7月6日時点の情報を掲載しています。最新情報は各ページの問い合わせ先や市ホームページで確認してください。

編集後記

表紙と8ページに掲載のシニアバスケットボール大会。大会名にある「シニア」から、高齢の選手が多いのかと思っていたところ、実際には40・50代が中心。切れのある動きに、試合をただ観戦するだけではあれば楽しめたのですが、撮影となると話は別でした。屋内という条件下、激しく動く被写体の撮影は、ぶれたり、暗くなったり、シャッターのタイミングが遅れたりと苦戦の連続。そんな中、落ち着いて撮れた数少ない一枚が表紙です。

リサイクル適性
この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。

広報なりたは、グリーン購入法に基づく基本方針の判断基準を満たす用紙、誰にでも読みやすいUD(ユニバーサルデザイン)フォントを使用しています。